

空間際立つ光の競演

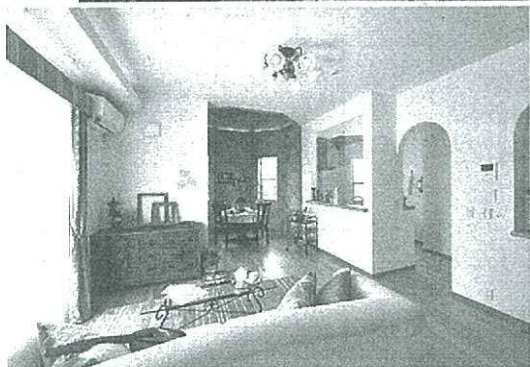
ポラス・中央住宅

越谷レイク
全62棟販売で
照明3社がモデルで提案

ポラスグループの中央住宅は7月19日、「越谷レイクタウン」（埼玉県越谷市）の中心となる南地区に開発する戸建て分譲住宅「ポウウィラー ジュ越谷レイクタウン」全62棟の販売を始めた。



④アクセントを持たせた夜間照明
⑤ゆとりをもった天井高のリビング



スでは、パナソニック、コイズミ照明、大光電機が参画し、3社が照明演出を提案している。パナソニックは、住宅での家族の過ごし方に合わせて照明を変化させて最適な空間を提案した。コイズミは朝夕

を変化させるリビングを、大光電機も主照明に間接照明を使った癒し空間をそれぞれ提案。各社、工夫をこらした照明による空間演出を手がけた。中央住宅と3社は購入顧客に對して、照明選びのコーディネートなどに役立ていく考えだ。また、3社による光の競演として、「モデルハウス照明演出コンテスト」も開催するといつ。

中央住宅によると、「分譲住宅の企画設計段階から照明メーカーと合同で空間の演出提案に取り組んだ。間接照明などを多用したプロの手による照明演出を、一般住宅で提供していきたい」としてい

る。第一種低層地域の開発総面積約9736㎡に全62棟を開発する「ポウウィラージュ」は、150～159㎡の敷地面積を確保した上に、隣地や道路の境界線から建物の壁面を1層以上後退させる制限を設けた。

ゆとりある敷地の広さを確保した上、開放感や見通しのよさも意識した街並みや景観に特徴をもたせた。「認定低炭素住宅」となる建物は延べ床面積約95～1100㎡の広さに、3LDK～4LDKにプラス畳コーナーまたは書斎スペースを確保。開放感のある天井高2・7以上のリビング、新たに開発した3日間の電力供給ができる家庭用鉛蓄電池（屋内設置型9・5キロワット）、省エネ配慮型の水回り設備などを提案する。販売価格は3980万円～5000万円台前半。現地は、JR武蔵野線越谷レイクタウン駅徒歩8分の立地。越谷市越谷レイクタウン特定区画整理事業133街区内。